

# 株式会社 ヌック・コミュニケーションズ

## 代表の 小田 麻子さん



Asako ODA

### 白羽の矢？

住宅記事を書いていた頃、我孫子にシティア（マンション）という大型プロジェクトが始動することになり、地元のコーディネートをお願いしたいと打診があった。私自身、レギュラーの仕事を持っていたので、「忙しい」を理由に何度か断った。しかし相手は引き下がらず、結局あれよあれよという間に手伝えることに。法人格がないと困ると言われ、結局バタバタと有限会社にすることに。「助けてお願い」と頼まれると、断れない性格！なんだか気がついていたらそういうことになっていた。というのが本音の話！

### 会社経営のノウハウもないままに・・・

説得された話の中に、「地元で仕事をつくらうよ。ミセスの方の中には優秀で、働きたい人もいっぱいいるでしょう。そういう戦力を生かして、地域を活性化していくのは意義があること」みたいなことを言われた。私もその時は、都内中心で仕事をしてきたが、いつまでもそういうわけにはいかず、「いずれ地元で仕事をする日が来るだろう、その日のために、自分で自分の仕事を作っておいたらいいかも」とすごく安直な考えで始めてしまった。だから、会社経営のノウハウもないままに・・・。

### 私のモットー

「チャンスは前髪しかないの、素早くつかむ」「しない後悔より、する後悔」「頼まれたらまずは「はい」と答えて、それから考える」とまあ、メチャメチャなので、走りながら考える毎日を送っている。そのような状況なので、「よく調べて」とか、「勉強してから」といった言葉は、私の辞書にないのかも・・・。「やるっきゃない、なんとかやる」という毎日を送っているのだから大きな会社にはなりそうもない。有限会社ヌック・コミュニケーションズは、「小さくても、元気な会社」をポリシーに。

名古屋生まれ。中学1年の時に現在のさいたま市から我孫子に転居。県立東葛飾高校、立教大学卒業後、(株)和光(銀座4丁目、時計台がある会社)に入社。企画・宣伝部で広報、広告、プレスを中心とした仕事を行う。その後、料理の専門出版社で編集業務。バブルがはじけ仕事が少なくなり、フリーとして住宅を専門とした記者に転向し取材・編集を仕事とする。我孫子では、イースト情報を手伝える。2002年(有)ヌック・コミュニケーションズ設立。

### 私にとってのCB

自分の年代に即した仕事をその時代ごとに住む街の中に作っていくこと！（今は、40代ミセスを中心に、子育て経験など生かして街づくりサポート。50代は、少し違う形態に進化。60代、70代は、シニアだからできることにシフト。「おばカフェ」みたいな、高齢者が運営するカフェを運営してみたい。（みんなのたまり場になる場所）

『まず自分が元気に』『同じ年代の仲間と』『町の中で』で働けるところを作っていくこと。できたらちょっと感謝されたり、喜ばれたり、住んでいる街が元気になるべいい。テレビで「老稚園」という、75歳の店主を中心に、高齢者ばかりで食堂を切り盛りし、安くて

おいしいと繁盛しているお店を紹介していた。その中の言葉「みんな元気だから働きたい。喜んでもらえることで生きがいになる」と語っていたのが印象的だった。

### 起業するための3つの秘訣

勢い

明日はもっと元気になりたい！

毎日楽しくらしたい！

### 株式会社 ヌック・コミュニケーションズ

#### 連絡先

TEL 04-7183-7193

FAX 04-7181-7771

E-mail  
nukk2011@sky.plala.or.jp

#### Web

<http://www17.plala.or.jp/nukkcom/>

### 組織概要

予算規模

会員・社員数 ...スタッフ：7名

#### 事業概要

編集業務(取材・執筆・編集など)  
コミュニティ支援(自治会の街づくりも含む)  
イベントの企画(子どもイベントなど)  
調査業務(ミセスモニターを組織して、アンケート調査実施など)

#### PR

人材募集は行っておりません。教育するのがいまは追いつかないので。  
私は、年齢制限などで就職が困難な年代のミセスを中心に仕事をつかっていきたいと思っておりますので、現在スタッフは全員40代～50代となっています。仕事の内容に沿って、口コミなどで、これはという人をひっぱりつけています。